



発行 今井町並み保存会
発行日 平成26年1月1日
電話 0744-22-1128
http://www.3kcn.ne.jp/~imaicho/
e-mail imaicho@m3.kcn.ne.jp
◇ご意見・ご感想は
今井まちづくりセンターまで

年頭の挨拶

今井町並み保存会 会長 若林 稔

新年明けましておめでとうございませう。

今年も全国町並み保存連盟が産声を上げてから40年目という記念すべき年に当たり、その産声を上げた地が今井町であることを再認識したいと思ひます。

40年前、今井町において有松、妻籠、と今井が集い、保存活動の共有を誓い合つたのがその発端で、その功績は連盟の歴史の最初であること、機会あることに連盟から発しているのを見ても歴然としています。

当時、高度経済成長の波に乗って、開発の名のもとに旧（ふる）いものはすべて新しくしようという風潮の中で、今井町が持つている「旧いが故の宝物」を世に訴え始めた先人の苦勞に思いを馳せたとき、感謝の念を強く感じざるを得ません。

と同時に、今あるメンバーが、町の方々と共にこの歴史を踏襲していく志を共有してい

く決意を新たにする年にしたいと思ひます。今、40年前とちがった新たな難問が今井町にも発生しています。

それは日本全土にわたる少子高齢化という大問題です。

家は、そして町は人があって成り立つもので、これまでのように家を、町並みを残そう、ということがさらに困難な時代を迎えるのが見えています。

こうした中であつて、今井町並み保存会では、昨年今井町並み散歩が9日間の長丁場で、期間中計5万人の来町者を迎え、また、夏の灯火会では7000灯の灯かりを町中に灯し、秋にはハナライトも開催することが出来ました。

「町づくりは人づくりから」と言ひます。長年かけて保存活動を継続してきた今井町には全国各地の保存地区や、有識者、学生たちは言うに及ばず、海外からも大勢研修に来町され、保存活動を学ばせて頂きましたと沢山のお礼も頂いております。

これも偏（ひとえ）に皆さんが、心を同じくしておもてなしをして下さったおかげと感謝しております。

新たに迎えます平成26年も「保存と活性の両立」へと歩む決意を継続するところですが、幸い若い方の活動も活発になり、高齢になつても頑張つて下さっている方々の力とつながり合わせて、町中のみなさんにこの町に住んでよかつた、という念をさらに深めていただけ

る行動を起こしていきたいと思ひます。

また、外に向かつては、世界に誇りうる今井町の保存資産を更にPRし、学校などを通じて次世代を担う子供たちにも、更に保存の大切さを知らせていきたいと思ひます。

これらを実行するには皆さんのご協力を欠かすことが出来ません。

ご協力、ご支援のほどよろしくお願ひいたしますとともに、みなさんにとって佳き年になりますように祈念いたしまして年頭の挨拶とさせていただきます。

秋の夜長の

ウィークエンドコンサート

今年もフィックスド スターズ
の皆さんによるクラシックコンサートを旧米谷家で行いました。

第1部ではテレビで一度は耳にしたことがあるかもしれないイエッセル作曲「おもちゃの兵隊の行進曲」などおなじみの曲で楽しませてくれました。また形は同じでも大きさが違う色々な楽器を持ってこれられ、音の違いを聞かせてくれました。第2部では12月の開催ということもあり、クリスマスメドレーを演奏していただきました。ルロイ・アンダーソン作曲「そりすべり」ではマリリンバ奏者の前川さんが足首に鈴をつけ、軽快なトナカイの足音を表現されていました。

参加された約30名の皆さんも気楽にクラシックの世界を楽しんでおられました。

いまいの人々は

短歌 三首

西丸智津子(中蘇武町)

梵鐘の余韻につつまる町並みを

セピア色に染め夕陽傾く

重文の今井の町で 聞く落語

寿限無、寿限無の 長き秋の夜

駒繫ぎは 町の紋章 遠き世の

名こりをとどめ 柱に錆びつく

今井に住んで50年、この町が歴史のある、そして文化財のたくさんある町だと知ったのは随分と後のことです。

町のポランテアをすることになり、歴史ある町並みのすばらしさを知り、この町に住める喜びと誇りを持つようになりました。

これから町にかかわる短歌を詠み続けていきたいとおもっています。

当保存会で毎月発行する「いまいは今」では「いまいの人々は」に掲載する俳句、川柳、詩、短歌といった作品を募集しています。一首、一首でも結構です。作品に住所、氏名をご記入の上、「今井まちづくりセンター」内編集部までお届けください。

皆様のご投稿をお待ちしております。

9月開催のソムリ工検定体験学習

参加者より感想が寄せられました

奈良まほろばソムリ工検定講座に参加させて頂きました者です。奈良県に長年住んでおり、勤め先も八木駅から北に車で10分程度のところに勤めておりながら、今井町のごことはほとんど知りませんでした。

今回「町並み保存会」の方が中心となり大変立派な活動をされていることを知りました。また、丁寧で心のこもった説明や対応をして頂き、「重要伝統的建造物群保存地区」についてテキストの文字だけでは絶対に味わえない貴重な体験・体感をさせて頂きました。感謝しております。

今後活動が活性化し、今井町の町並み保存が更に充実してゆくと共に奈良県内外にもっと知名度が向上してゆくことを祈念致します。また更なるご活躍を期待、注目致します。

「町歩き勉強会」開催お知らせ

1月19日(日)「町歩き勉強会」を重要文化財上田家で開催します。

例年、当家は町並み散歩の期間に公開していただいておりますが、スタッフの皆さんは各イベントにかかりつきりになり、なかなか訪れる機会がなかったと思います。今回、当家の御好意により、年始早々に見学のお機会を与えていただきましたので、ご参加をお待ち

しております。

見学終了後、まちづくりセンターにて勉強会を引き続き行います。

開催日時

平成26年1月19日(日) 午後1時から

(約2時間を予定・勉強会を含む)

集合場所 重要文化財上田家

※また、お話を伺う都合上、定員を20名とします。参加希望の方は事前にもちづくりセンターまでお電話でお申し込みください。(先着順)

いまい往来

12月28日(土)〜30日(月)

防災会年末パトロール

12月31日(火) 大祓式・除夜祭り(各社寺)

1月8日(水) 恵比寿祭(春日神社)

1月14日(火) 大とんど(春日神社)

1月19日(日) 町歩き勉強会(重文・上田家)

稱念寺さんからのお知らせほか

稱念寺では「除夜会」として、例年通り「太鼓楼の見学」と「甘酒の振る舞い」「記念品配布」が行われます。また、紅白のお餅を今年

のみ先着100名限定で配って下さる方がおられるそうです。

順明寺での除夜の鐘つきなどの他、町内各社寺では年末から年始にかけて、さまざま行事が予定されています。これらの諸行事に、積極的にご参加いただければと思います。特に記載させていただきま